

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年4月18日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	主冷凍機(B)の冷媒蒸発圧力が低いことを示す警報が発生し、冷凍機が自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	4号機	高圧炉心スプレイ系洗浄用補給水1次逆止弁および2次逆止弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。なお高圧炉心スプレイ系ポンプの機能に影響なし。	
3	5号機	タービン補機冷却水系熱交換器(B)の点検時、渦流探傷検査において伝熱管7本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
4	7号機	計装用圧縮空気系圧縮機(A)第2段吐出圧力計の検出元弁ハンドルにがたつきを確認した。当該弁を点検・修理。	